

切り絵新聞

第92号

(会報誌技改称) 全国切り絵同好会発行

発行:令和4年7月15日

本部

群馬県利根郡川場村谷地

発行:日本切り絵百景館

電話:0278-52-2022

Fax:0278-52-2181

発行責任者:後藤 伸行

第10回切り絵大河コンクール

搬入受付 10月20日~10月31日

審査会 11月6日(正午)より



令和四年度後半の活動の展望
第十回切り絵大河コンクールの充実を目指そう!

長引くコロナ禍の中で負けずに
生きがいとしている切り絵の高揚
のために、まずもって第十回切り絵
大河コンクールの実施について公示
することになりました。

審査会は十一月初旬に予定いたして
居ります。(昨年は降雪のために大変
苦労いたしましたので繰り上げました。)
出品作品の搬入は十月二十日から
十月三十一日の期間といたします。
尚、作品の展示は令和五年四月を予定
いたしております。

全国切り絵同好会各支部メンバー報告書の
提出と本部会費、支部会費の納入について
極暑が続いておりますが皆様お元気でお
過ごしでしょうか?美術新聞によりますれ
ば、美術界は惨憺たる萎縮状態になってい
るようです。人が動かない、物が動かない、
お金が動かない、厳しい中でコツコツと明る
い時代の到来を信じて力を合わせて頑張る
ことより道はないと思います。各支部のメン
バー表の提出をお願い申し上げます。

最近では本部会員と支部会員を合わせて支
部あてにニュースを送ることが多くなってい
ますので、両方の記載方よろしくお願い申し
あげます。本部ではそれなりに事務の処理を
行っていますが、処理できない状況が生まれて
来ていますので、本部、支部会費の納入
期間を八月から十一月の期間と設定をいたし、
本部会員証は五年の有効期間として、会費
納入にそくして発行させていただきます。

支部会費は年額御一人千円として、支部
の代表者に納入をよろしくお願い申し上げ
ます。本部会費は郵便振替による納入を
お願い申し上げます。

8月1日より本部会費の納入を受付け、会員証を順次交付いたします。

総会の開催予定12月初旬



準賞 根津神社 小川 トモ子 (神奈川県横浜市)



第三十回全国切り絵コンクール
準賞 晩秋の蓮田 (カラー作品)

下田 順子 (茨城県ひたちなか市)

富山県切り絵同好会つるぎの会からのメッセージ

「雨に濡れて咲く紫陽花の花が鮮やかに感じられる季節となりました。六月十八日(土)、十九日、富山県高岡文化ホールにおいて、つるぎの会の春季展を開催いたしました。富山教室の皆さんが、高齢化や家庭の事情により、参加できませんでした。コロナに負けるなど声を掛け合いながら頑張りました。これから暑い季節を迎えます。全国の皆様の一層のご自愛をお祈り申し上げます。」

高岡ホールの切り絵展の来客数は二百三十八人でした。

つるぎの会

切り絵展一於：高岡文化ホール



第三十回全国切り絵コンクール

大賞 糸の芸術 金谷真佐美(富山県小矢部市)

切り絵芸術家協会の作品集の刊行について、

三年に及ぶ集会の閉鎖に等しい期間、芸術家協会会員の作品集を「切り絵のしおり」として発行してまいりました。

それぞれの個性あふれる作品は、私たちの心を癒し、力を与えてくれました。

あと一号をもって終了となりますので、切り絵芸術家協会の第一集「星のしづく第一集」として出版致したいと願っております。企画、編集等についてのアイデアをお寄せ下さい。

切り絵

Gallery
ギャラリー

紙が醸し出す

武尊山を背に美しい里山風景が広がる川場村。この景観によくなじむようにログハウスの切り絵の美術館が三十年前に建てられました。「日本切り絵百景館」と名付けられました。開館以来全国の切り絵作家に呼びかけて、○全国切り絵コンクール「額のサイズ十二号まで」と○切り絵大河コンクール「額のサイズ二十〜三十号」を全国切り絵同好会と共催している。このコンクールの入選、入賞作品を企画展として展示している。展示される作品は、日本の切り絵文化最高水準を示し、来館者に感動を与えている。



川場創作の里 日本切り絵百景館



▲全国切り絵同好会、全国切り絵芸術家協会の事務所にもなっている。

抒情性